

平成24年度事業報告

平成24年度の運動方針

目 標 「青少年の豊かな心づくり」

新事業の推進 青少年すこやか育成事業

会員数・地方組織概況

1) 会員数（実数）／平成25年3月31日現在
1,625団体 263,811名

<昨年度との比較>

	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在
会員数（実数）	263,811名	258,052名
正会員	143名	155名
法人会員	65社	68社
個人会員	9,819名	10,124名
団体会員	129,347名	134,372名
学校会員	215校 124,437名	204校 113,333名

2) 地方組織概況 33道府県本部・153市町村支部

【公益目的事業】

[公1]

1. 「小さな親切」実行章贈呈事業

○実行章贈呈者数 /平成25年3月25日発表累計 5,516,644名
(平成24年3月25日発表 累計5,433,024名)

○受章者550万名突破 /平成25年1月25日発表
550万人目 福島県玉川村立川辺小学校

○全国各地の「小さな親切」実行章贈呈式・伝達式 173回

2. 第37回「小さな親切」作文コンクール

後 援 内閣府 文部科学省 NHK 毎日新聞社
協 賛 カシオ計算機(株) (株)三省堂

テーマ 「小さな親切」 -私のした・うけた・みた・できなかった親切-

応募資格 小学生・中学生 (小・中学生と同じ年齢のものを含む)

応募総数 47,839 編

(内訳：小学生 14,349 編・中学生 33,490 編 前年度実績/55,945 編)

入賞者	130名		
	内閣総理大臣賞	1名	
	文部科学大臣賞	1名	
	「小さな親切」運動本部賞	2名	／小・中学生各1名
	特別優秀賞	6名	／小・中学生各3名
	優秀賞	20名	／小・中学生各10名
	入選	100名	／小・中学生各50名
副賞	◇メダル		
	◇辞典[提供：(株)三省堂]	電波時計[提供：カシオ計算機(株)]	
要項・入賞発表	要項発表／毎日新聞（5月26日）・教育新聞（6月21日）		
	入賞発表／毎日新聞（11月17日）・教育新聞（12月6日）		
締め切り	9月21日（金）必着		
審査会	第1次審査	9月24日～10月5日	小学校長OBら9名
	第2次審査	10月13日（土）	現役小学校長ら6名
	審査会	10月30日（火）	作文審査員5名
表彰式	11月24日（土）全国表彰式に64名出席		
作製物	◇ポスター	6,200部	応募要項
			9,500部
	◇作品集『あなたへありがとう 55の出会い』（作文・はがき合併号）		
	作製数	5,000部	配布先
			約1,000ヶ所

3. 「小さな親切」運動実践協力校

後援	全国連合小学校校長会 全日本中学校校長会 (社) 日本PTA全国協議会
実践協力校数	34校（内訳：小学校20校 中学校13校 高等学校1校）
活動費の交付	1校 10,000円（7月交付）
活動内容	○必須事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「小さな親切」作文コンクール（小・中学生対象） ・「小さな親切」はがきキャンペーン（高校生対象） ○基本事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「小さな親切」実行章の推せんと贈呈 ・紙芝居による「心の教育」プロジェクト（小学校のみ） ・あいさつ運動 ・日本列島クリーン大作戦 ・日本列島コスモス作戦 ・使用済み切手、プリペイドカード寄贈 ・その他（施設訪問、募金活動、他校との交流等）
活動用具	推薦箱・用紙、各種ポスター、ごみ袋、コスモス種子など
活動報告	年度末に活動報告を送付してもらいホームページ等に掲載

平成24年度をもって、実践協力校の指定を終了する

4. 青少年すこやか育成事業 <(公財)JKA 補助事業>

1) 紙芝居制作と授業実施

タイトル 「つなみのひ」(脚本 にいのゆうひこ・絵 しもかわらゆみ)
対 象 小学校低学年
用 途 授業・読み聞かせ用 / 被災地外地域
規 格 B4版 13枚
制 作 数 1,000部
発 送 数 500部 (450ヶ所)

平成25年3月14日(木) 鹿児島県 鹿児島市立西陵小学校ほか
講 師: 馬場喜久雄、下川原由美ほか

2) 音楽演奏、紙芝居朗読などの訪問活動/被災地

- ①11月16日(金) 岩手県宮古市立田老第三小学校
- ②11月17日(土) 岩手県大槌町シーサイドタウンマスト
- ③12月20日(木) 福島県飯舘村立小学校3校

出演者: ①・②: 斉藤こず恵(歌手・女優)、あびる竜太(ジャズピアニスト)
山本勝代(特任推進委員・藤村女子中学・高等学校元教諭)
藤村女子中学・高等学校「児童文化部」OG
③ : 難波圭一(声優)

3) ホームページを通じた青少年への情報発信

小・中学生向けページ (<http://www.kindness.jp/kids/>) の新設

5. ことばの魔法プロジェクト

1) 第28回はがきキャンペーン“てのひら感謝状”

後 援 日本郵便(株) 読売新聞社
協 賛 (株)河出書房新社
テ ー マ あなたへありがとう

特別テーマ: 勇気や生きる力が湧いた言葉や出会い

応募資格 子どもから大人まで

応募方法 ◇はがき de イイ話部門
◇心のほっとメール部門

運動本部の専用応募ページおよび電子メールで応募、800字以内

締め切り 9月7日(金) 当日消印有効

応募総数 1,803編 (前年度実績 1,757編)

入賞者 25名 / 入賞者数を10名削減

大賞 日本郵便賞 1名
「小さな親切」運動本部賞 1名
読売新聞社賞 1名

	河出書房新社賞	1名
	ハートフル賞	1名 / 新設
	入賞	20名
副賞	クリスタル楯 (大賞)	
	切手帳 (日本郵便(株)提供) 図書カード (読売新聞社提供)	
	書籍 (河出書房新社(株)提供) ほか	
要項発表&入賞発表	読売新聞	7月21日(土)・11月10日(土)
表彰式	11月24日(土)	全国表彰式に8名出席
作製物	◇応募要項	5,500部
	◇作品集『あなたへありがとう 55の出会い』(作文・はがき合併号)	
	作製数	5,000部

2) 一人暮らしのお年寄りへ「お便り便」

3) 記念日に大切な人へ Thanks Letter

6. 平成24年度「小さな親切」運動全国表彰式

主催 公益社団法人「小さな親切」運動本部

後援 内閣府 文部科学省 NHK

とき 平成24年11月24日(土) 12:45~15:00

ところ 東京・霞が関ビル35階 東海大学校友会館阿蘇の間

参加者 約300名

司会 梅津正樹 (NHKアナウンサー)

次第 主催者あいさつ 代表 田中義具

来賓あいさつ 内閣府大臣官房総務課 参事官 高山康次

表彰 内閣官房長官賞 (5名)

「小さな親切」運動大賞 / 山陰本部

「小さな親切」運動賞 (2団体・3個人)

第28回はがきキャンペーン “てのひら感謝状”

第37回作文コンクール

賛助出演 工藤政志

(写真家、東京スカイツリー建設現場専属カメラマン)

閉会あいさつ 副代表 脇田直枝

7. 「小さな親切」誌の刊行 <(財)日本宝くじ協会助成事業>

年4回発行 (春号5月・夏号7月・秋号10月・新春号1月)

発行部数 年間延べ144,000部

8. 地方組織の育成

1) 地方活動費の交付

10,418,000円 (平成23年度会費収入の12%・6月交付)

2) 地方本部事務局長会議

平成25年2月8日(金) / 東京・ベルサール飯田橋駅前

- 参加者 36名
- 3) 地方組織各種会合への講師派遣、会議等への出席 18回
- 4) 地方本部代表表敬訪問 1回

[公2]

1. 地域活性生きがい支援事業 <独立行政法人福祉医療機構助成事業>
 - 対象地域 東京都板橋区高島平
 - 対象者 高齢者および熟年世代
 - 活動
 - ①ITの活用促進・IT講座の定期開催 総受講者数 244名
基礎講習 15回、テーマ別講習 15回
 - ②高齢者の居場所「コミュニティカフェ」開設
 - ③高齢者の買い物等支援活動

2. 地域の輪・和・環プロジェクト
 - 車椅子寄贈 100台(全国91ヶ所)

[公3]

1. 日本列島クリーン大作戦(30年目)
 - 後援 内閣府、文部科学省、農林水産省、国土交通省、経済産業省、総務省、環境省、警察庁
 - 協賛 日本たばこ産業(株)、スチール缶リサイクル協会、コ・コーラ協会、日本石鹼洗剤工業会、(公社)食品容器環境美化協会、(公財)日本環境協会
 - スローガン 美しい日本、美しい心
 - ポスター作製 3,200部
 - ごみ袋 325,000部 <協力:日本たばこ産業(株)/3種類>
 - 参加者 320,000名

スチール缶リサイクル協会 奈良県本部のクリーンに参加
各地域で、日本たばこ産業(株)との連携強化

- エコ・キャップ収集運動(4年目)
 - 事業協賛 (株)ニヤクコーポレーション
 - 地方組織の取り組み 6県本部・7支部・学校16校
 - 収集数量:23,058.35kg ワクチン総数:11,524本
 - 平成23年度発送費の還元 269,516円(6月)
 - ポスター作製 1,000部

2. 日本列島コスモス作戦(24回目) <協力:(株)サカタのタネ>
 - 種子袋の斡旋 110,890袋(14県本部・33支部)

[公4]

1. 心の国際交流

1) 第7回世界親切運動会議 in ロンドン

平成24年9月18日(火)～20日(木)

参加国 9カ国 16名

本部参加者 堀江副代表

主要議題 WKM代表・事務局をオーストラリアへ交代

【収益事業】

1. 著作権を有するはがきキャンペーンの作品を、出版社を通じて書籍として販売
「思わず泣けるいい話」(河出書房新社発行)等単行本の印税

【その他】

1. 創立50周年記念式典

1) 創立50周年記念式典委員会開催 4回

2) 皇室のご臨席要請

3) 司会者 露木 茂 (フリーアナウンサー)

祝賀アトラクション 読売日本交響楽団メンバーによる弦楽四重奏

50周年記念映像、記念品準備

2. 総会・役員会

1) 第2回社員総会 平成24年6月21日(木) / 東京・ベルサール飯田橋駅前

2) 理事会 5回

3. 各種パンフレット、文具等の作製

1) 「小さな親切」運動パンフレット(基本パンフ)、3つ折パンフレット、
八か条ポスター

2) ピーアール用 ○ボールペン 4種類・6,000本

○鉛筆 400ダース

○クリアファイル 40,000枚

○ノート 10,000冊

3) 会員用 ○個人・賛助・団体・学校会員証・法人会員楯

○個人会員バッジ、子供団体バッジ、大人団体会員バッジ

4. 「小さな親切」運動本部特任推進委員の委嘱

委嘱者総数 15名

新規委嘱者 2名 / 委嘱状と名刺を贈呈

●山本勝代(藤村女子中学・高等学校元教諭)

●馬場喜久雄（一般財団法人総合初等教育研究所室長）

特任推進からの実行章の推薦・伝達が増加

5. 使用済み切手・プリペイドカード・未使用はがき寄贈

寄贈先 / (公財)ジョイセフ、(公社)日本キリスト教医療協力会
(公財)緑の地球防衛基金

寄贈回数 17回

年間協力者(件) / 地方組織…27、会員企業・団体…26、個人…45

協力者氏名をホームページに掲載

6. 東日本大震災への義援金募集と贈呈

東日本大震災へ義援金贈呈 1,161,351円(7月末送金)

岩手県災害義援金募集委員会

宮城県災害対策本部

福島県災害対策本部